# 戦争の流れ止める

戦争法（安保関連法）強行から3カ月の19日、各地で戦争法の廃止を求める集会、宣伝が行われました。

## 強行3カ月 廃止求め各地で行動

一斉に「戦争法廃止」のボードを掲げる参加者＝19日、岐阜市金公園

### 政治を変える

岐阜

岐阜市金公園では、「戦争法廃止！アベ政治を許さない 岐阜総がかり行動」が行われ、1000人超が参加しました。「もう黙っとれんアクション実行委員会」「戦争をさせない1000人委員会岐阜県実行委員会」「憲法9条を守る岐阜県共同センター」の3団体の呼び掛けに賛同した団体は136となりました。

集会では、河合昌爾弁護士が「さまざまな人が集まった総がかり行動は初めて。この力で19日行動を継続したい」と述べ、高橋源岐阜大学名誉教授は「安倍政権の次の狙いは憲法改定だ。戦争の流れを止めるために戦争法廃止で頑張ろう」と語り、近藤真岐阜大学教授は「ファッショ政治を許さないために参院選で野党勝利しよう」と力説しました。

SEALDs TOKAI（シールズ東海）の河上俊一さん（20）が「自分たちが政治を変え、政権を倒す」と訴えると大きな拍手がわき起こりました。真宗大谷派、ママパパの会ぎふ、戦争だちかんさ飛騨連絡会の代表からも訴えがありました。

政党では、共産党、民主党、社民党からメッセージが寄せられました。

集会後、4隊に分かれデモ行進しました。

### 30カ所以上 宣伝やデモ

愛知

愛知県内では30カ所以上で宣伝やデモが多彩に繰り広げられました。

江南市の名鉄江南駅前では「戦争法廃止」「守れ憲法9条」と書いたボードを掲げ、戦争法廃止！江南・扶桑・大口実行委員会の40人が2000万署名を呼びかけました。日本共産党の江南、扶桑、大口の各議員団が参加しました。

リレートークで「今こそ憲法違反の戦争法の廃止を」と署名の協力を訴えました。

5人連れの女子高校生は口々に「戦争は嫌」「彼氏が戦争に行って死んだら困る」「学校で嫌法は大切と習った」と話して全員が署名しました。

春日井市の日本共産党勝川支部は弘法市でにぎわう商店街で、支部として初めての2000万署名行動をおこないました。1時間で買い物客ら69人が署名しました。

名古屋市北区では「安保法制（戦争法）の廃止を求める北区の会」の発足集会が開かれました。集会後、100人が参加し区内をパレードし「戦争法廃止」を訴えました。

一斉スタンディング宣伝する参加者＝19日、新潟市

### 「総がかり」150人が立つ

新潟

戦争法廃止総がかり行動新潟実行委員会は、新潟市の万代シティで、150人が参加して一斉スタンディング宣伝を行いました。

県憲法センターの今井伸二事務局長は「戦争法廃止で野党が力を合わせ、安倍政権を少数に追い込もう。全国2000万署名を成し遂げよう」と訴えました。

県平和運動センターの斎藤悦男議長は「戦争法廃止の民意を国会に届けよう」と呼びかけました。

日本共産党の、にしざわ博県政策委員長は「野党共闘を実現させ、自公政権を少数に追い込もう」と力説。社民党の齋木学市議は「今なら戦争法廃止で、まだ歴史を変えることができる。参院選勝利のために野党が団結しよう」と呼びかけました。

### 2000万署名の協力を訴え

長野

長野県では集約できただけでも40カ所900人余がスタンディング、署名、アピールウオークなどで行動しました。

おおまち九条の会の呼びかけに応え、大町市では30人がスタンディング宣伝。「2000万署名を1100人から集めています。

このほか各地で市民団体や党支部が宣伝や署名行動を行いました。

### サンタ先頭 注目集める

静岡

静岡県内各地でパレード、廃止署名宣伝、スタンディングアピールが行われました。

三島市では、子育て中の母親や9条の会などで構成する「ストップ戦争法！三島アクション実行委員会」が90人でパレードしました。強行採決後の大規模なパレードは初めてです。

若い母親と子どもたち、白い立派なひげをたくわえたサンタクロースが先頭にいたパレードは市民の注目を集めました。

7歳の孫娘を連れて参加した橋生栄子さん（63）は「日本が武力行使に参加することになったら、『憲法9条をもつ平和な国』と他国から尊敬されてきたことが台無しになる」と話していました。

終了後には大社町西交差点で残った有志がスタンディング行動と戦争法廃止署名をしました。

### 大同団結へ 決意述べる

福井

福井県の「戦争する国づくり反対！福井総がかりアクション」は、戦争法廃止を求めて福井市でパレードを実施し、約110人が参加しました。

出発前の集会で、事務局の松原信也さんが県内の取り組みを報告し、「大同団結の動きをつくっていくため、いっしょに頑張っていきたい」とのべました。

春と秋に「平和祭り」を開いている永平寺九条の会世話人の露藤治孝さん（72）は「9条をないがしろにする戦争法は絶対なくさなければならない」と発言しました。

日本共産党からは山田かずお参院選挙区候補が、安倍暴走政治を打ち破るため全力をあげる決意を表しました。

宮下正一県平和センター事務局長は「頑張って（2000万）署名を集めよう」と呼びかけました。

### 怒りをこめ 女性が行動

石川

憲法を守る石川の女性連絡会は、戦争法への怒りや平和への思いを表す「女性のレッドアクション」行動を金沢市内で行いました。

新婦人県本部の近松美喜子副会長は「安倍自公政権が参院本会議で憲法違反が明確な戦争法案の採決を強行した日です」と述べ、「私たち女性は怒りを込めて糾弾します。戦争法を廃止するため署名にご協力ください」と訴えました。

金沢市の女性は「戦争は絶対だめ」と言って家族5人の名前を署名しました。

## 東海・北陸信越のページ

### オスプレイ拒否を

静岡・平賀県議が予算要望

4年ぶりに知事が応対

日本共産党の平賀高成静岡県議は18日、来年度予算要望と施策改善について64項目を川勝平太知事に申し入れました。県議席を回復したことにより党の予算要望に4年ぶりに知事が応対しました。花井征二元県議も参加しました。

平賀県議は、米空軍の環境レビューでCV22オスプレイの実弾射撃訓練が明記されていることを指摘。自衛隊東富士演習場、米軍キャンプ富士へのオスプレイの配備・訓練を認めないこと、キャンプ富士の早期全面返還を実現させるため返還時期の明示を国に求めることを訴えました。

川勝知事は、「日米地位協定を廃止しなくてはいけない。治外法権ですよ。70年たっても廃棄できていない」と持論を展開しました。

平賀県議は、東海地震・南海トラフ巨大地震を含めた万全な地震防災対策を求め、個人住宅の耐震補強を促進するため助成額の増額も求めました。

川勝知事は、耐震補強助成事業を受けている高齢者世帯の割合がいまだに低いことへの懸念を述べ、無料耐震診断などの対策をしていかないといけないと答えました。

このほか、住民避難計画が策定され実効性が確認されない限り、中部電力浜岡原発（御前崎市）の再稼働は認めないことを、県の立場として明確にすることも訴えました。

東海・北陸信越総局 〒922(962)0476／FAX052(264)6073
北陸信越支局 〒950(264)6073／FAX052(264)6074